

Rによる二次分析入門

日時：

場所：東京大学（本郷地区浅野キャンパス）情報基盤センター

料金：一般 10,000 円、学生 5,000 円

講師：藤原翔（東京大学）

本コースの内容

フリーの統計環境 R による個票データの二次分析に関するコースです。SSJ データアーカイブに寄託されている個票データを用い、R の基礎的な操作法を理解すること、そして、R を用いた基礎的な多変量解析手法をひと通り体験することが目的です。二次分析研究について学びたい方は、「二次分析入門！」や「二次分析道場！」のコースが、回帰分析の統計的な基礎や解釈については「回帰で斬る！」がありますので、そちらを受講ください。

教科書には『M-plus と R による構造方程式モデリング入門』（小杉孝司・清水裕士編、2014、北大路書房）を用います。本書で紹介されている方法（主に基礎編）を用い、R によってどのような社会科学的な二次分析が可能かを示します。R の操作に関する知識（データの読み込み、集計出力の仕方など）については必要としないので、関心のある方は奮ってご参加ください。

本コースはこのようなおすすめです

- ・ SPSS、SAS、Stata 等の統計パッケージを利用して多変量解析を行ったことがある方
- ・ R を用いた二次分析を行いたい方

注意事項

- ・こちらで受講者用の PC をご用意します。
- ・ SSJ データアーカイブのデータを利用するため、大学または公的研究機関所属の研究者・学生（学部生も可）、SSJ データアーカイブへデータを寄託されている民間研究機関の方のみを対象とします。
- ・多変量解析の統計的な基礎や解釈についての詳細な説明は行いません。
- ・指定した教科書の全ての内容について講義を行うわけではありませんので、ご注意ください。また M-plus についての解説は行いません。

本コースの日程

第1日：「R の使い方」「差の検定」「相関分析」「分散分析」「回帰分析」「パス解析」「主成分分析」「対応分析」

第2日：「因子分析」「潜在変数を含んだパス解析」「カテゴリカル・制限従属変数に対する

回帰モデル」「潜在クラス分析」

内容は変わることがありますので予めご了承ください。

教科書（当日配布します）

小杉孝司・清水裕士編. 2014. 『M-plus と R による構造方程式モデリング入門』北大路書房.

（主に第 1 章, 第 3 章, 第 4 章, 第 5 章, 第 6 章, 第 7 章, 第 9 章, 第 10 章, 第 15 章, Appendix を扱います）